

トールペイント 黒川つきえ 近況報告

[トップ](#) | [前に戻る](#) | [工房は一べすと](#)

> [トールペイントトップ](#) | [近況報告](#) | [掲載本紹介](#) | [通信講座](#) | [通信販売](#) | [教室案内](#) | [セミナー・イベント](#)

平成20年2月3日

[第1回南阿蘇えほんのくに手づくり絵本コンクール 地球賞](#) [絵本の詳細](#) と [ご注文はこちら](#)

2月に入り、けっこう寒い毎日が続いていますね。
何だかこうやって冬はきちんと寒くなってくると、温暖化と叫ばれる昨今ホッとします。
そんな中でも庭の椿はいつもよりも1ヶ月ほど早く咲き始め、今花盛り。
ん〜、やっぱり今年も暖くなるのは早いのかなあ。

年が明けてから、又新しく考えたストーリーを絵にしています。
まずはラフスケッチをしてから少しづつ具体的な絵に煮詰め、全体の構成が決まったら絵に入ります。
前回描いた時は、キャンバス地を切ったものに描いたのですが、コピーをしてみると今ひとつ自分のイメージとは
違って、今回は又画用紙に戻しました。
ある程度の色づけはうすうすとアクリルでやって、その上にパステルや色えんぴつで色をのせていきます。
最終的な微調整はもう一度アクリルで・・・ という作業。
今の段階ではこの書き方が一番イメージに近い雰囲気になります。



「あらしの一日」のワンシーン

色々な絵本を見ていると、美しい絵ではないけれど何か惹かれるものがある絵だったり、独特の雰囲気をもっていたり
するものがたくさんありますよね。
私の場合、本屋にたくさんある絵本の中から手にとる絵本はまず表紙に惹かれるもの、次にタイトル。
そういう人って多分多いと思います。
絵のもつ魅力は絵本にとっては命のようなもの。だからこそ、自分らしい納得のいく一枚一枚の絵で一冊の
絵本が作れば本望のような気がします。
ずっと絵を描く世界で生きてきたからこそ、やっぱり私は絵で魅せれる絵本を作れるようになりたいと思うのです。

今、描き始めたストーリーは「リトリトもりのあらしの一日」というもの。
もぐらの穴を使って子供達がハラハラドキドキするような絵本に仕上げたいと思っています。
先日、子供と子供の友達にラフスケッチの分を見せて感想を聞きました。
すると最後のオチ(?)の場面で子供達がケラケラと笑ってくれたのです。
初めての経験でとっても嬉しかった! よし! いい作品になるよう頑張ろう! と思いましたよ。

去年は考えてみるとストーリーは3個作って、その中の二つを実際の作品に仕上げました。
さて、今年はいくつ位書けるでしょね? 頭の中に浮かんでくるストーリーは全て「リトリトもり」
のものばかり。私の中の「リトリトもり」を通して、色んなことを感じてもらえるといいなあ。
デビューを目指さねば!!

PS、毎年恒例のマリンメッセでの「手作りフェア」今年の体験作品ができました。
春の匂いの「ミツバチの妖精」の小物入れです。
初級レベルで作れるようにしていますので、ペイント歴が長い方はもう少し工夫する
と
もっともっと素敵に仕上がりますよ。
来てくださーい。詳しくは[イベント情報のコーナー](#)をみてくださいね。

つきえ

[2007年 教室作品展](#)

[トールペイント教室・通信講座](#)

[ブログ・黒川つきえのトールペイント](#)



T s u k i e



[トールペイント近況報告バックログ \[PDF \]](#)

[2007年12月](#) / [2007年11月](#) / [2007年10月](#) / [2007年9月](#) / [2007年8月](#) / [2007年7月](#) / [2007年6月](#) / [2007年5月](#)
/ [2007年4月](#) / [2007年3月](#) / [2007年2月](#) / [2007年1月](#)

> [トールペイントトップ](#) | [近況報告](#) | [掲載本紹介](#) | [通信講座](#) | [通信販売](#) | [教室案内](#) | [セミナー・イベント](#)

[トップ](#) | [前に戻る](#) | [工房は一べすと](#)

[福岡県・糸島](#)

[トールペイント 工房は一べすと](#)